

2013年度 センター試験 地理B (本試験) ワンポイント解説

第1問	問1	地球規模の気圧帯の分布と風系が理解できていれば、難なく解答できる問題である。
	問2	問題文の中に「北緯20度まで」とあるため、南アジアの大インド砂漠は含まれない。よって が正解となる。
	問3	年較差と冬季の気温から「イ」が西海岸のAと判断する。「ア」と「ウ」の識別は、冬季に氷点下となる「ア」が五大湖沿岸のBと判断すれば容易である。
	問4	M地域が環太平洋造山帯に属することを知っているかを問う問題。
	問5	「カ」がフィヨルド、「キ」がエスチュアリー(三角江)、「ク」が三角州である。 チリのフィヨルド、ラプラタ川のエスチュアリーはそれぞれの地形の頻出箇所であるため、しっかりと押さえておく必要がある。
	問6	Xがイランのカナート、Yはグレートアーテジアン盆地(大鑽井盆地)である。 グレートアーテジアン盆地の被圧地下水は塩分濃度が高く、灌漑農業には不向きである。
第2問	問1	Aが中国であることは第1次産業人口率からすぐにわかるが、同じ視点で日本とアメリカの1970年時点での第1次産業人口率からBが日本、Cがアメリカ合衆国と判断する。
	問2	スイスはチューリヒに代表される金融業の国であることから判断できる。
	問3	中国、インドなど人件費の安価なアジアに集中する「ア」が綿織物と判断する。
	問4	北欧・カナダで目立つ「イ」がパルプ、日本で円が大きな「ウ」が工作機械と判断する。 バイオ技術に関する特許件数の絶対数が大きい はアメリカ合衆国、次に電気機械工業の発展した韓国を と判断する。
	問5	東京・大阪など大都市圏に集中する「ク」を出版だと判断すれば、北海道に円が見られる「カ」が食料品であると見抜ける。後は関東から東海、関西に集中する「キ」を電気機械器具製造業と判断する。
	問6	全従業者に占める割合、県庁所在地都市集中度がともに低い を農林水産業と判断する。 全従業者に占める割合が高い を卸売り・小売業、製造業と判断し、残った を情報通信業と判断する。
第3問	問1	年間労働時間が日本を上回る はアジアであると判断し、ソウル、ホンコンと考慮して削除する。残った と については英語圏であるオーストラリアにアジアから留学生が集まることを考え、 がシドニーと判断する。やや難しい問題である。
	問2	高層ビルが多い をニューヨークと判断。続いて大企業本社数が多く、国際会議の開催件数が少ない を東京と判断する。
	問3	は円村についての説明であるため誤り。林地村は路村の一種である。
	問4	盆地地形であるメキシコシティにおいては、大気汚染の激しい斜面地域においてスラムが形成されている。
	問5	まず、発行部数の大きな と を先進国の日本とアメリカと判断する。両国で発行紙数が大きく異なるのは、国土面積の大きいアメリカで地域紙が発達しているためである。 これと同じ視点で の判別を試みれば、 がブラジルであるとわかる。
	問6	民族衣装には宗教や気候の影響が見られる。その観点で をイスラム教のイランと判断する。続いて はベトナムのアオザイ。 は気温の較差が大きいモンゴル。したがって がアンデス地域で使用されるポンチョであると判断する。
第4問	問1	は偏西風の誤りである。
	問2	唯一砂漠気候であるカイロを真っ先にエと判断する。カイロと同じくサハラ砂漠の北側に位置するラバトは7月の降水量が少ないことで「ウ」と判断する。 ラバトは地中海の南側に位置するため、冬季も比較的温暖である。
	問3	最も高緯度で栽培される「ク」は、パリ付近を栽培限界とするブドウであると判断。 次に、バレンシアオレンジで有名なスペイン東岸に分布する「カ」がオレンジだとわかる。
	問4	エアバス社の生産拠点であるトゥールーズがあるAが「シ」、産油国であるアルジェリアには石油精製工場が立地するため、Bが「サ」と判断する。Cは皮革・繊維などを伝統産業とする第三のイタリアと呼ばれる「ス」と判断する。
	問5	観光客を送り出すドイツ、フランスに近いイタリア、スペインをXと判断すれば、ギリシャ、エジプトはYとわかる。
	問6	イスラム教国である トルコでは食の禁忌である豚は食べないため、誤り。

第5問	問1	合計特殊出生率が低い が北米または東アジアだとわかるが、日本、韓国や一人っ子政策を実施している東アジアの合計特殊出生率はとりわけ低い。
	問2	5歳未満児発育不良率が最も高い「ア」が衛生状態の悪いインドであると判断する。喫煙率の男女差が小さい「ウ」はアメリカ合衆国である。
	問3	宗教的理由により徹底されなかったものの、インドは過去に人口抑制政策を実施したため、誤りである。
	問4	クルド人はトルコ、イラン、イラクにまたがり、各国において独立を要求しているため、 が正解となる。
	問5	公用語に認定されているのは、ニュージーランドにおけるマオリ語のみであるため、 が誤りである。
第6問	問1	問題文にXの範囲を南西方向から見るとあるので、左側に山地、右側に平野が広がる が正解となる。
	問2	まず、冬季に積雪が多くなり、日照時間が短くなる会津若松市を「ウ」と判断する。続いて、2月に前線が停滞し、降水量の多い宮古島が「イ」と判断する。
	問3	1948年の地図西側にある水田地帯が、2005年の地図において市街地化しているため、 が正解であると判断する。
	問4	B地点は畑地の記号が見られるので、畑作物であるサツマイモと判断し、写真「シ」と組み合わせる。レンコンはハスの地下茎であるので、写真「サ」であると判断する。
	問5	明石海峡大橋の開通により大きく減少している「ツ」を船舶であると判断し、同時にバス路線が開設されたため、増加している「タ」を高速バスと判断する。
	問6	空中写真からは、県外からの企業進出状況の判読は不可能である。